

府道向島宇治線道路改良事業の概要と進捗等について

京都府では、宇治橋西詰周辺の交通渋滞の緩和や事故の低減を目的として、鉄道と立体交差を行う一般府道向島宇治線道路改良事業を進められているところです。つきましてはこの事業の概要と進捗等についてご報告させていただきます。

1. 事業概要

路線名 : 一般府道 向島宇治線
事業主体 : 京都府
完了時期 : 令和 5 年 3 月 (予定)

バイパス道路

標準幅員構成 : $W = 12.0\text{m}$
車道 $3.0\text{m} \times 2$ 、路肩 $0.5\text{m} \times 2$ 、歩道 $2.5\text{m} \times 2$
(交差点に右折レーン 3.0m あり)

事業延長 : $L = 290\text{m}$

「計画平面概要図」において

- A : バイパス道路下に横断用の歩行者地下道を設置
- B : A の歩行者地下道からバイパス道路西側歩道へのスロープ設置
- C : 既存府道取付け部 (堤防部) から C 地点までの道路縦断勾配は 6 %
- D : J R 里尻橋りょう部は盛土構造となり、管理車両地下道を設置
- C, D : 巨椋池水のみちは、C 地点で約 0.4m 、D 管理車両地下道で約 1.2m の盛土となるため、両地点から現況にすり付け
修景施設は工事完了時に復旧
- E : バイパス道路の東側歩道は、J R との立体交差位置を変更

府道宇治淀線 (旧市道宇治橋若森線)

幅員構成 : $W = 18.0\text{m}$ (現状道路幅に変更なし)
車道 $3.0\text{m} \times 2$ 、右折レーン $3.0\text{m} \times 2$ 、路肩 $0.5\text{m} \times 2$ 、歩道 $2.5\text{m} \times 2$
両側歩道の植樹帯を撤去し 4 車線に変更し、宇治橋西詰交差点、バイパス道路交差点に右折レーンを整備
引き続き、防災及び景観形成のため、無電柱化を図る

事業延長 : $L = 170\text{m}$

2 . 進捗状況

事業用地の取得状況について

バイパス道路工事に必要な事業用地の約 83% で契約済

工事について (P 5 概念図)

- ・ 既存府道取付け部 (堤防部) から巨椋池水のみちに接続する付近まで道路工事中
- ・ J R 奈良線との立体交差箇所は車道および西側歩道が概成
- ・ J R 里尻橋りょう部において管理車両地下道を施工中
- ・ 府道宇治淀線 (旧市道宇治橋若森線) において歩道縁石の移設を施工中

3 . 供用について (P 5 概念図)

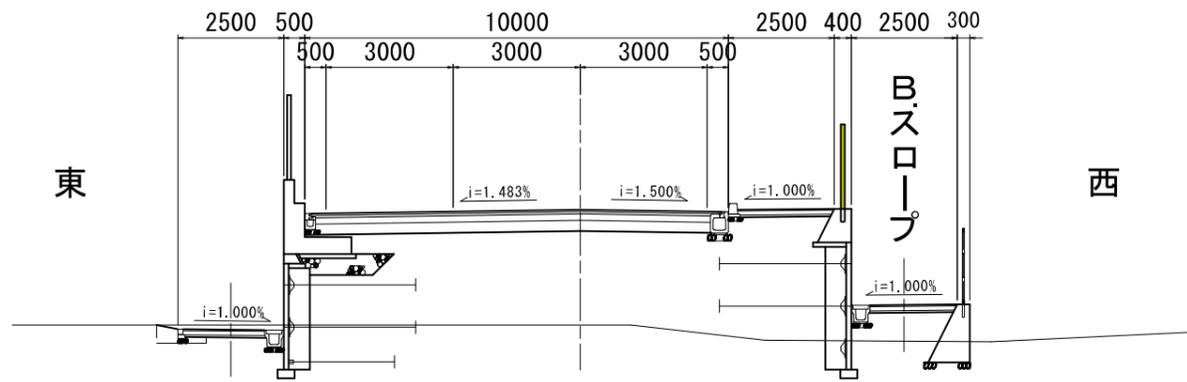
京都府では、J R 奈良線の高速化・複線化第二期事業の令和 4 年度開業を控え、宇治街道踏切の閉鎖を今年秋に実施することとしており、これまでにご協力いただいた事業用地を活用して、バイパス道路を暫定的な形で供用する方向で検討され、関係機関との協議調整を進められています。

なお、バイパス道路の供用にあたっては、本市をはじめとする関係機関と連携し、道路利用者への広報と協力要請に取り組むとともに早期の全面供用を目指していくとお聞きしております。

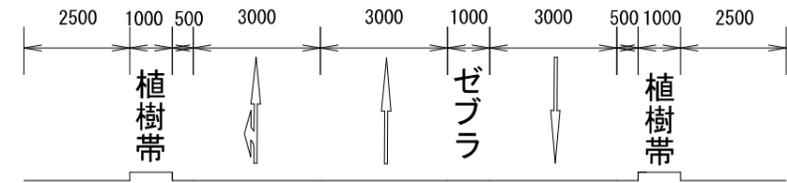
計画横断概要図

(縮尺なし)

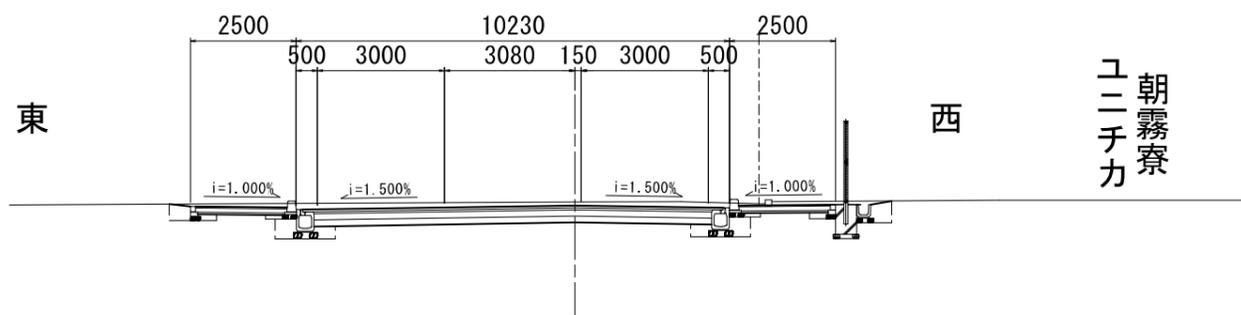
①-①



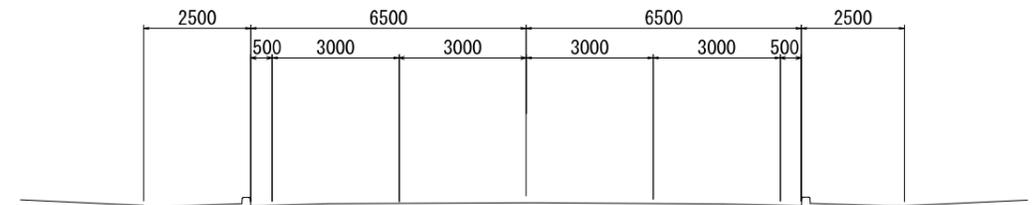
④-④付近 標準横断面図(既存)



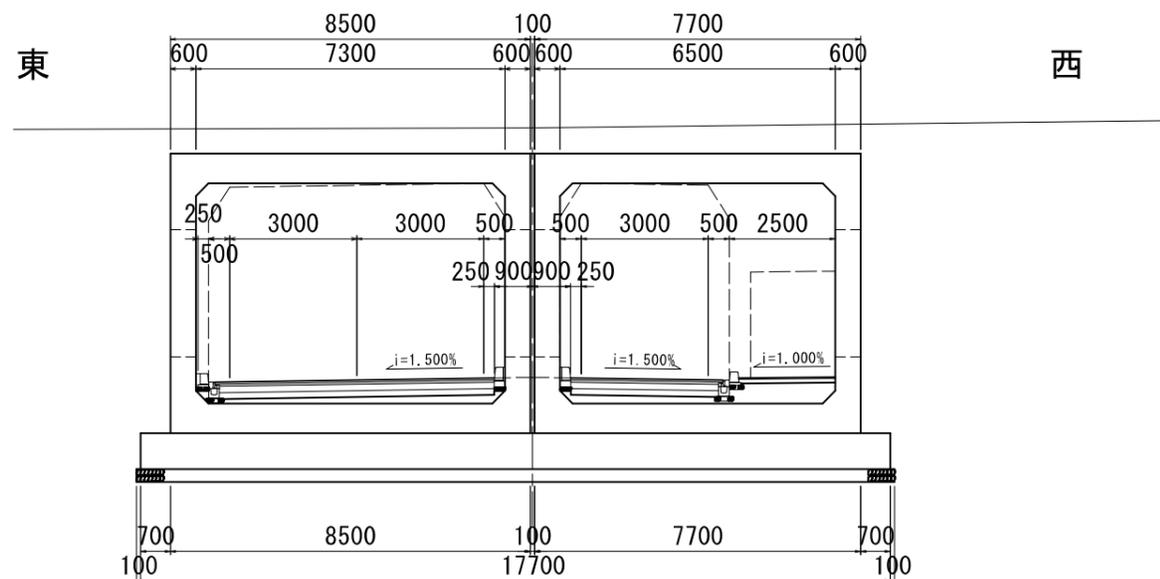
②-②



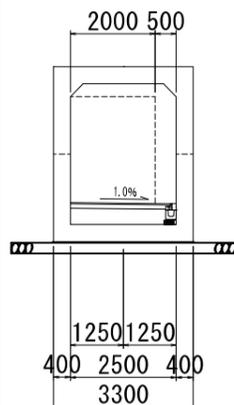
⑤-⑤付近 標準横断面図



③-③

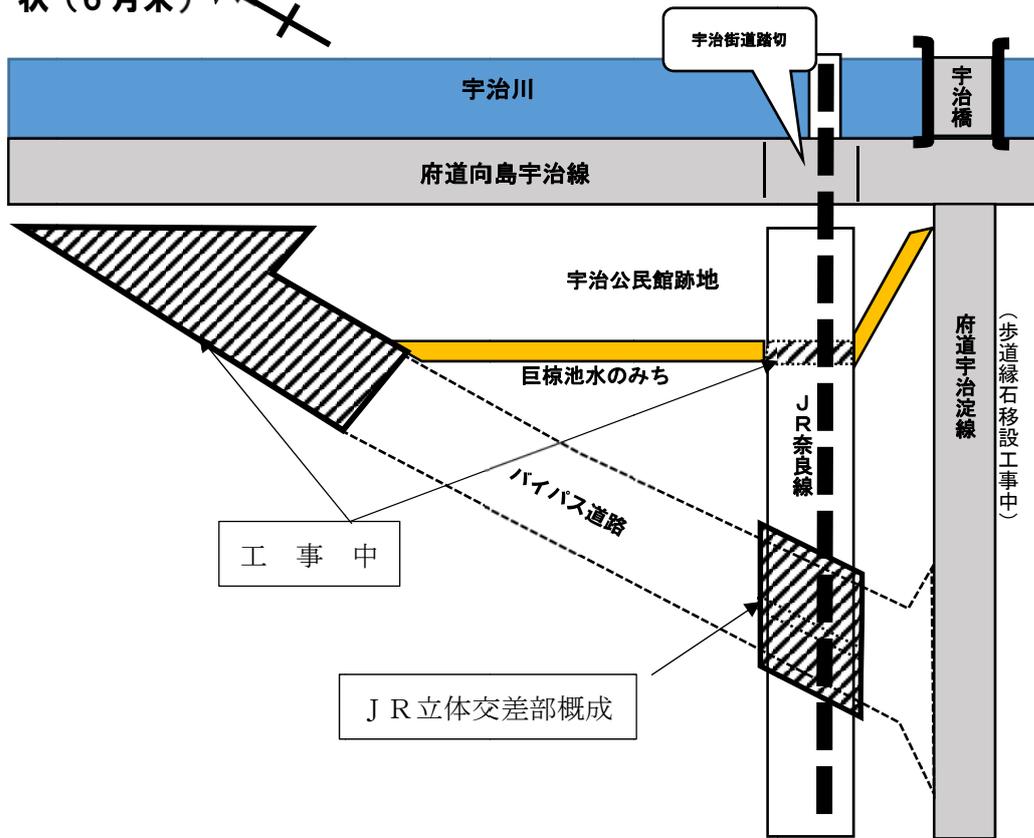


E. 東側歩道



概念図

◆現 状 (6月末) ↘



◆暫 定 形 ↘

